京都市立芸術大学 京都 市立芸 術大学 退 任記 水 EIRAKU 善五 ZENGORO Ryoto City University of Arts 郎 展 京都市立芸術大学 芸術資料館 陳列室 [大ギャラリー奥]

2019年1月10日[木]-1月31日[木]

午前9時-午後5時 | 入場無料 | 土曜日・日曜日・祝日休館

主催:京都市立芸術大学 http://www.kcua.ac.jp/ 問合せ:事務局 連携推進課(事業推進担当) 🕿 075-334-2204

京都市立芸術大学 退任記念

永樂善五郎展

EIRAKU ZENGORO 2019 / 1 / 10-1 / 31 Kyoto City University of Arts

会期 / 2019 年1月10日 [木] -1月31日 [木]

午前9時 - 午後5時 | 入場無料 | 土曜日・日曜日・祝日休館

会場/京都市立芸術大学 芸術資料館 陳列室

(中央棟 大ギャラリー奥)



交趾款冬花喰籠(2017)

本展は平成26年度より5年間にわたり本学での 指導に携わった永樂善五郎の新旧代表作を一堂 に展示するものです。

初代は室町時代末期に武野紹鴎好みの土風炉, 十代からは多彩な茶陶で知られてきた永樂家は, 現代まで続く京焼を代表する陶家のひとつ。

当代の善五郎は十六代の長男として1944年京都 に生まれました。東京藝術大学絵画科で日本画を 専攻後,同大学院工芸科で陶芸を開始。父の下で 永樂家の技法を習得する傍ら, 紘一の名前で生ま れ育った京都の自然をモチーフとした作品制作を 行っています。初期は具象の動物や植物文を,や がて染付や金銀彩,交趾で縞や曲線を構成した 造形作品を展開。1998年の十七代襲名後は千家 職方として永樂家伝統の技法を使いながらも,現 代的で華やかな茶陶を提案し続けています。



永樂善五郎 (えいらく ぜんごろう) 略歴

1944年京都市にて十六代善五郎の長男として生まれる。1966年東京芸術大 学絵画科日本画卒業,1968年同大学工芸科陶芸修了。芸術学修士。1998 年十七代善五郎襲名。2006年京都府文化賞功労賞受賞。2009年京都市文 化功労賞表彰。現在京都工芸美術作家協会副理事長, 千家十職土風炉, 焼物師。



交趾花入「風香流水 IV」(1997)



金銀彩花入「落花の風」(1993)

松ノ絵巻紙八寸皿 交趾木槿銘々皿5客(二○一七年 炎趾花筏菓子皿2色 扇面瑞雲ニ鶴大皿 金襴手煎茶碗6 (二〇二二年 (二〇一八年 (二〇一〇年

交趾彫重鉢(二ッ組)(一九九九年 交趾款冬花喰籠 (二○一七年) (二〇1〇年

金彩竹喰籠(二〇一〇年)

爻趾牡丹組鉢 (二〇一七年)

交趾花入「風香流水 Ⅳ」(一九九七年 爻趾花入「風香流水 Ⅲ」(一九九七年

∖趾花入「風香流水 Ⅱ」(一九九七年 「宇宙澄寂」(一九九三年)

「無限の春」(一九九三年)

金銀彩花入「流水」(一九八九年) 「山花開」(一九九二年)

梁付組皿「雀」(一九七八年)

宗作品



吹墨色絵「蟷螂」(1969)

京都市立芸術大学 芸術資料館 陳列室

京都市西京区大枝沓掛町 13-6

京阪京都交通バス「芸大前」より徒歩すぐ

- >>> JR 京都駅前バス乗場 C2 より 2・14・28 系統乗車(約 45 分)
- >>> 阪急桂駅東口より1・2・13・14・25・28 系統乗車(約20分)
- >>> JR 桂川駅または阪急洛西口駅より 11A 系統乗車(約15分)

本学へお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

